

## 第38期八尾モール株式会社経営状況報告

八尾モール株式会社は、主に、近鉄大阪線高架下及び旧駅跡地の店舗並びに関連用地の建設、管理、運営及び賃貸借並びに経営に関する業務を行うことを目的に、昭和49年8月12日に設立し、現在、高架下店舗数65店舗の賃貸事業を主として行い、近鉄大阪線八尾駅高架下の周辺地域における商業集積の活性化に努めているところです。

それでは、第38期の八尾モール株式会社の経営状況につきまして、別紙、決算報告書によりご説明申し上げます。

最初に、貸借対照表（平成24年9月30日現在）についてご説明申し上げます。

まず、資産の部につきましては、流動資産6億0,035万8,560円、固定資産5億5,520万8,404円となり、資産合計は11億5,556万6,964円でございます。

負債の部といたしましては、流動負債7,021万2,793円、固定負債6億5,844万5,917円で、負債合計は7億2,865万8,710円でございます。

純資産の部といたしましては、資本金1,000万円、利益剰余金4億1,690万8,254円で、純資産合計4億2,690万8,254円となり、負債、純資産の合計は11億5,556万6,964円でございます。

次に、決算報告書の損益計算書（平成23年10月1日から平成24年9月30日）につきましては、

I売上高といたしまして、1固定賃料収益2億4,158万6,000円、2歩合賃料収益1,005万7,400円、3共益費分担収益2,230万6,367円、4運営費分担収益1,334万6,000円で、売り上げ総利益2億8,729万5,767円でございます。

II販売費及び一般管理費としまして、2億6,484万2,694円でございます。

この結果、差し引き営業利益は2,245万3,073円でございます。

III営業外収益といたしましては、1受取利息216万6,825円、2受取配当金35万円、3退職給与取崩益366万8,500円、4雑収入403万7,269円、合計1,022万2,594円でございます。

以上の結果、税引前当期純利益は、前年比8.7%減益の3,266万7,664円でございます。

今期の営業成績であります。営業収益は空き店舗の増加に伴い前期より224万円の減益となり、営業利益は、営業収支面では第37期2,035万8,543円に対し、2,245万3,073円と約110.3%の結果となりました。

今後も引き続き、経営効率に努め、空き店舗の減少等業績の維持向上に努めてまいります所存です。

以上、第38期八尾モール株式会社の経営状況報告書といたします。